

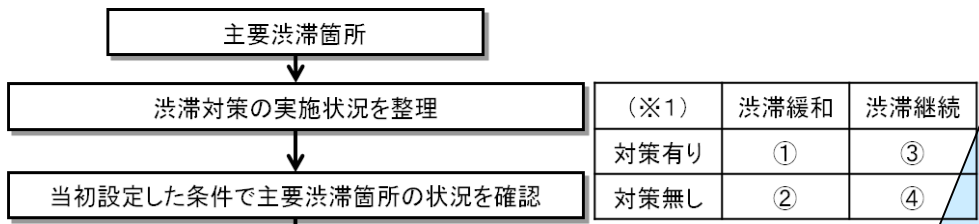
令和4年度 第1回 京都府域渋滞対策協議会

主要渋滞箇所の特定期解除

1. 主要渋滞箇所の特定解除フロー

- 渋滞対策協議会では、以下のフローに沿って特定解除を行っている。
- 令和4年度特定解除候補は、青枠フローに該当する4箇所である。**令和4年度に各種調査分析を踏まえ特定解除を審議。**
- 令和5年度特定解除候補は、**木津東BPの効果検証等を踏まえた1箇所(赤枠フロー)、及び2年連続渋滞緩和が見られる1箇所(緑枠フロー)**とする。

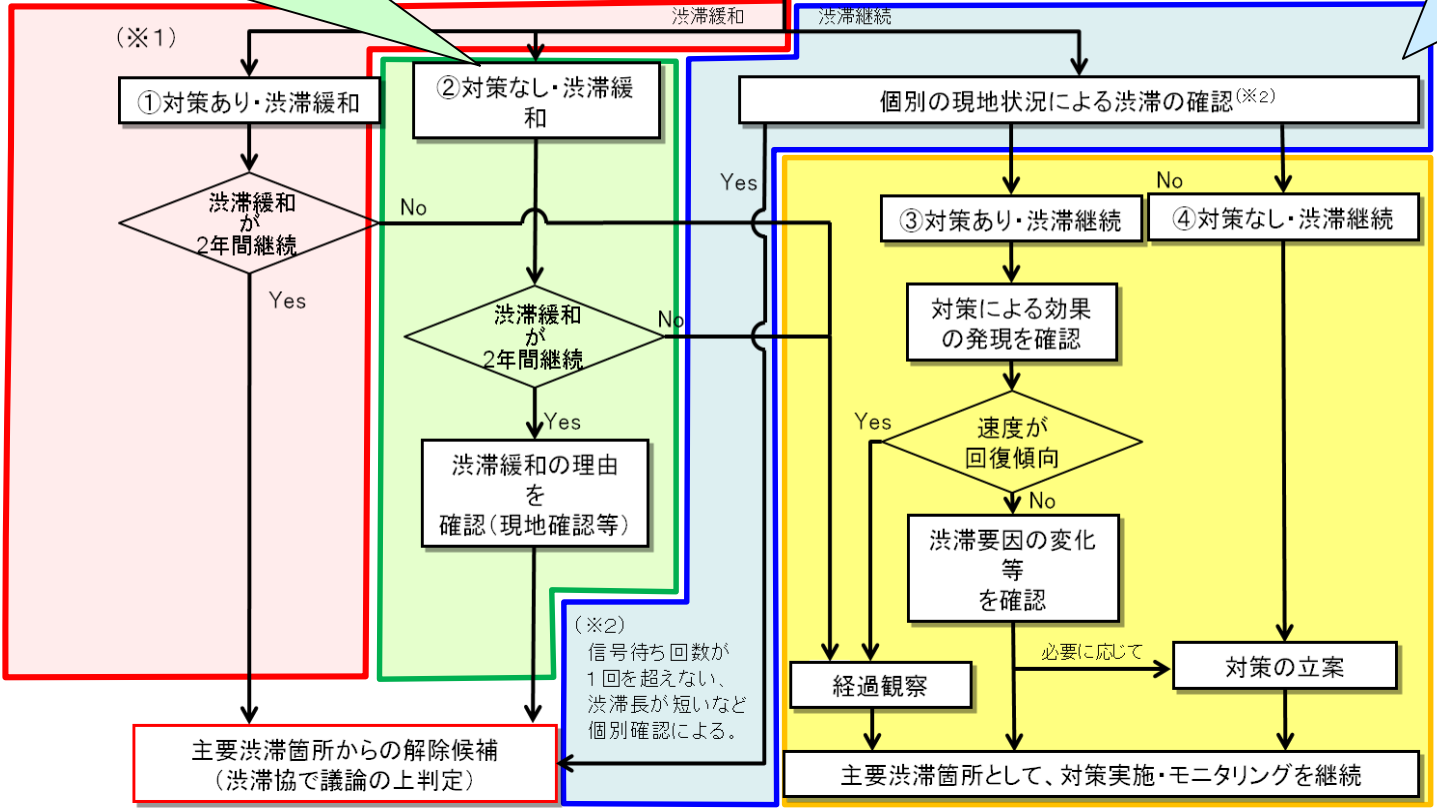
緑枠のフロー②について、渋滞が緩和している交差点について、渋滞緩和の理由を確認し解除候補とすることを審議
 ※上記の理由確認と合わせて道路管理者や業界団体等へのヒアリング、現地調査により現地状況の確認を行う



(※1)	渋滞緩和	渋滞継続
対策有り	①	③
対策無し	②	④

【候補箇所選定の考え方】
 個別の現地状況による渋滞の確認が必要な例としては
 I : 交差方向で車線数が異なる
 (例: 4車線道路と2車線道路の交差点)
 II : 道路の規格が異なる
 (例: 直轄国道と市道の交差点)
 III : 青時間の配分が大きく異なるなどによって主道路と従道路が明確な交差点が想定される

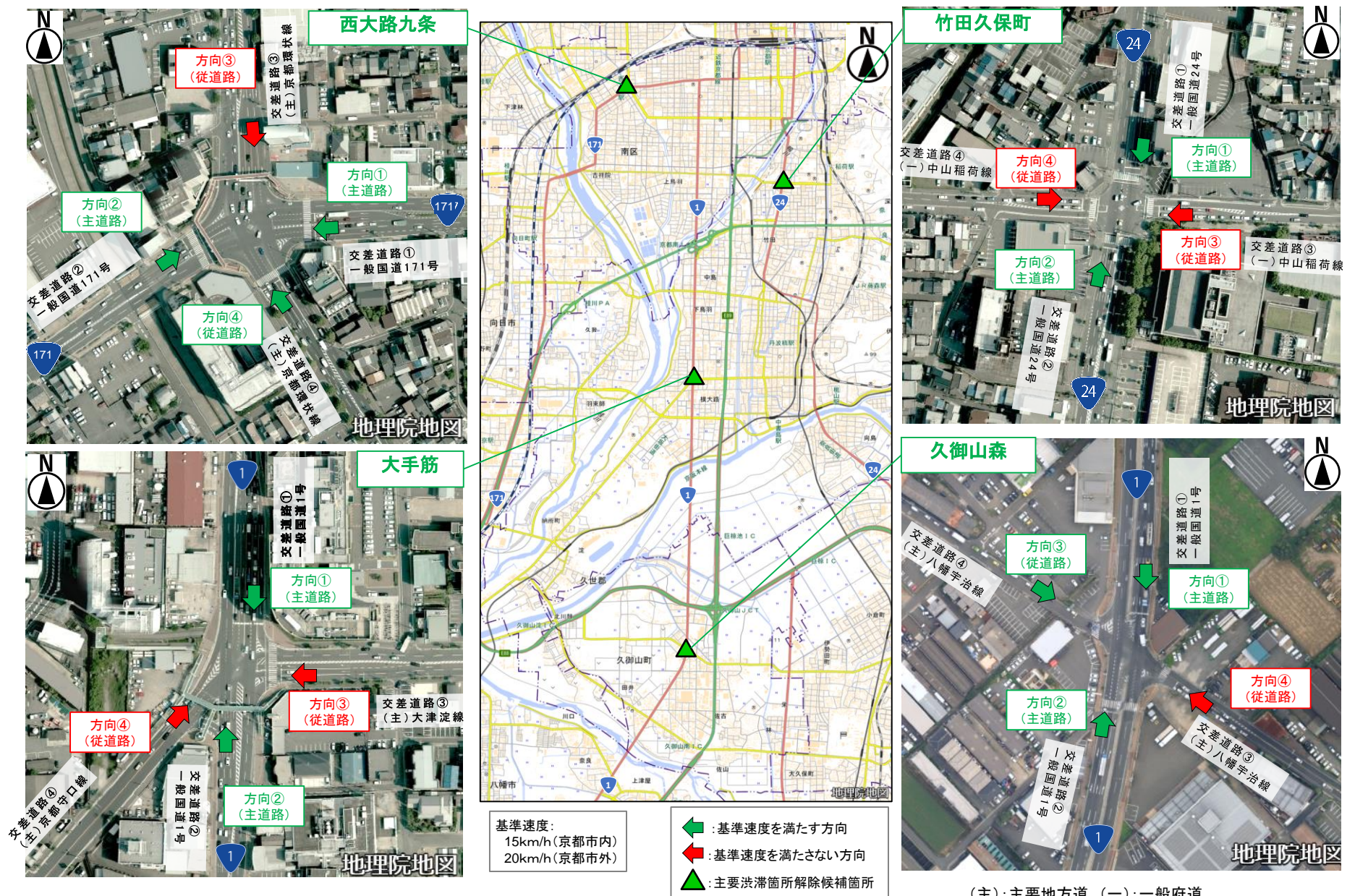
※個別現地調査とあわせて道路管理者や交通管理者、道路利用者等へのヒアリングにより現地状況の確認を行う



(※2)
 信号待ち回数が1回を超えない、渋滞長が短いなど個別確認による。

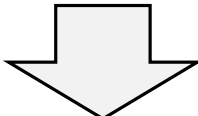
2. 令和4年度特定解除 (1) 候補箇所位置図

○ 令和4年度の特定解除候補は、主道路が2年連続基準速度をクリアしている下図の4箇所。



2. 令和4年度特定解除 (2) 検討手順

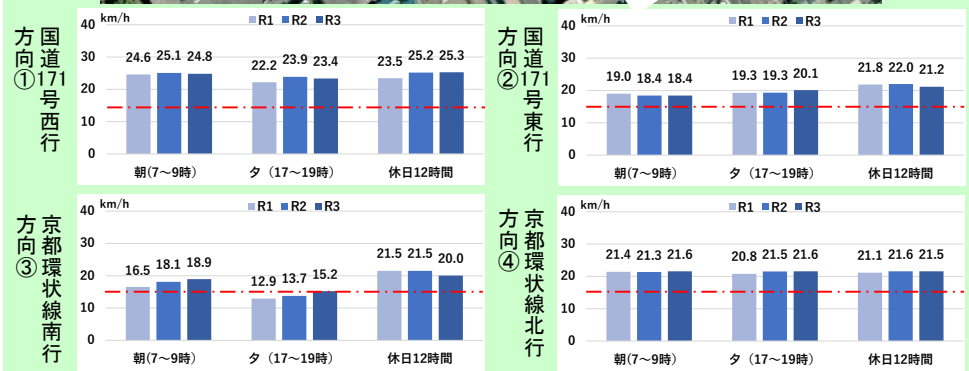
- R3年度第1回協議会で、解除候補(4箇所)の特定解除の検討を下記の手順で進める旨、了承いただいた。
○次頁以降、③交通量のモニタリング、④渋滞長調査、⑤関係機関ヒアリングの結果を報告。

協議会 報告時期	特定解除手順	概要
R2(2020)年度 第2回 協議会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ①ETC2.0分析(平日) ②ETC2.0分析(休日) </div>	①② 朝夕ピーク時でETC2.0データ分析を実施し、2年連続(過去2年分の9~11月)で基準値をクリアしている箇所を特定解除候補として抽出。
R3(2021)年度 第1回 協議会		現時点でのコロナによる道路交通への影響を交通量の変動でモニタリングをしたうえで、特定解除に向けた検討・調査を進める方針を確認。
R4(2022)年度 協議会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto; margin-bottom: 10px;"> ③交通量のモニタリング (トラフィックカウンターの断面交通量) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto; margin-bottom: 10px;"> ④渋滞長調査 (現地調査+ETCでの交差点通過分析) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ⑤関係機関ヒアリング </div>	<p>③ 昨年度同様、9月の交通量が2019年(コロナ前)比で100%程度の水準(95%を下限値の目安)であれば、特定解除へ向けた調査を実施。</p> <p>④ ①②で抽出した箇所(4箇所)において、ETC2.0(前年9~11月)で分析した速度が低い時間帯に渋滞長調査を実施。現地での渋滞長調査は1日のみのため、ETC2.0でも補足的に渋滞状況(交差点の通過時間)を確認。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 現地調査をR3年10~11月にかけて実施。 </div> <p>⑤ ETC2.0分析結果、現地調査結果をクリアした箇所について、<u>交通管理者、道路管理者、道路利用者へのヒアリングを実施</u></p>

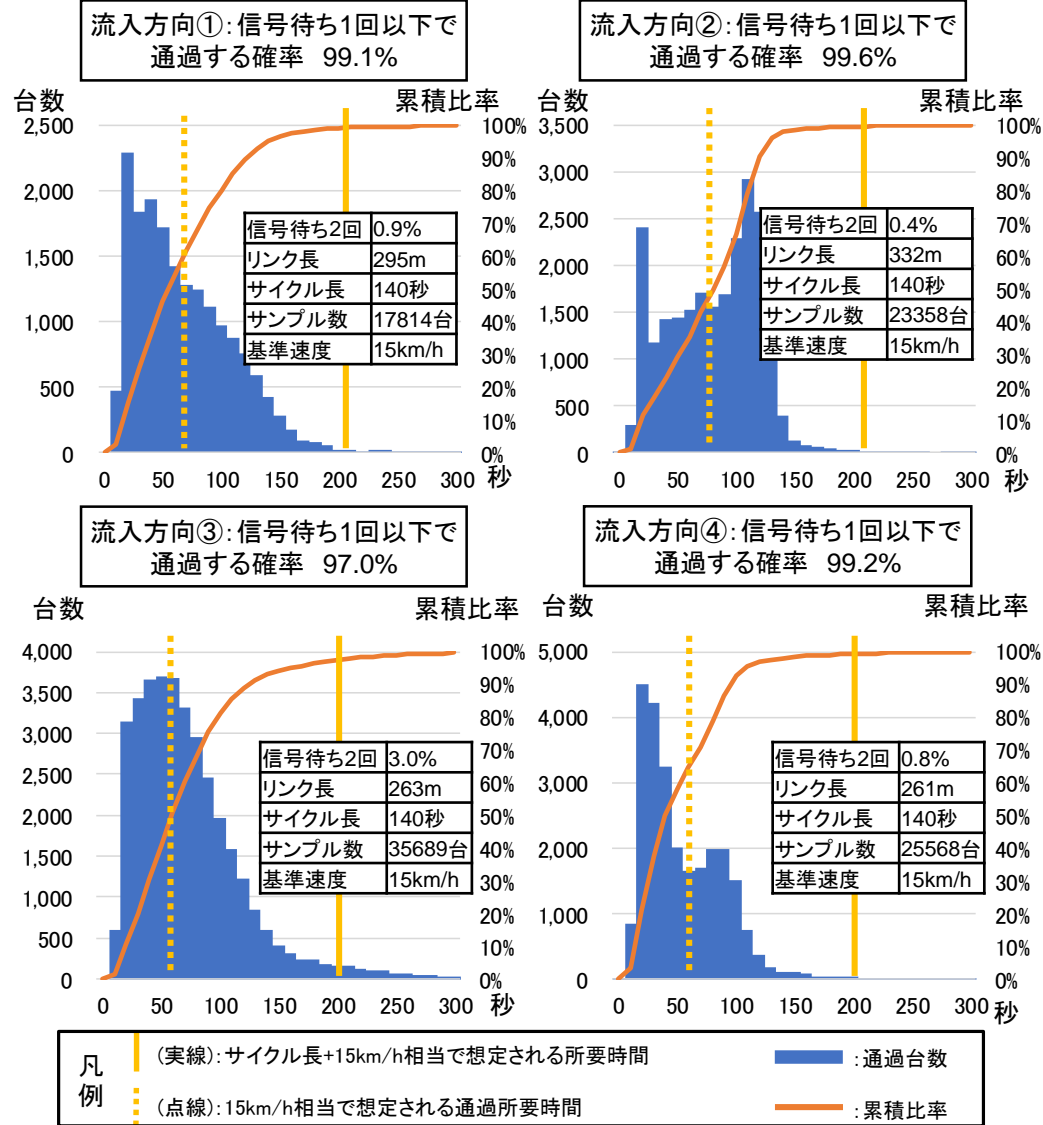
2. 令和4年度特定解除 (3) 調査分析結果～西大路九条～

○ 渋滞長調査 : 渋滞長なし
 交差点通過時間分析 : 全方向で信号待ち1回以下で通過できる確率が高い ⇒ 特定解除候補としてヒアリングを実施

■ 渋滞長調査結果 (R3.11.12(金) 16時～19時)



■ 交差点通過時間分析結果

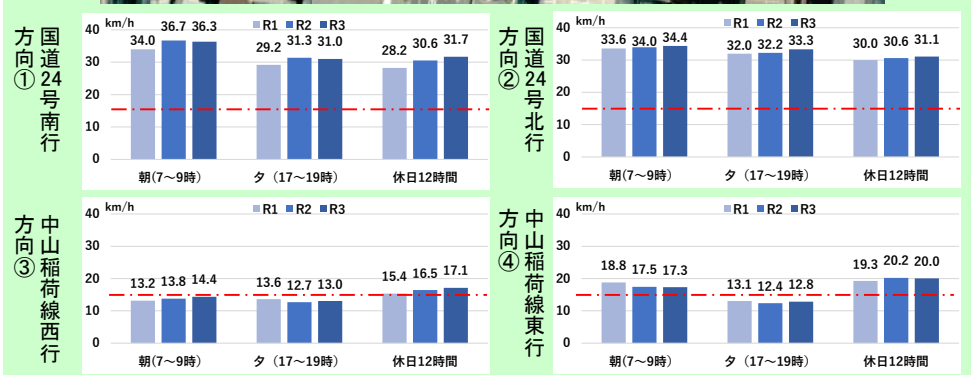
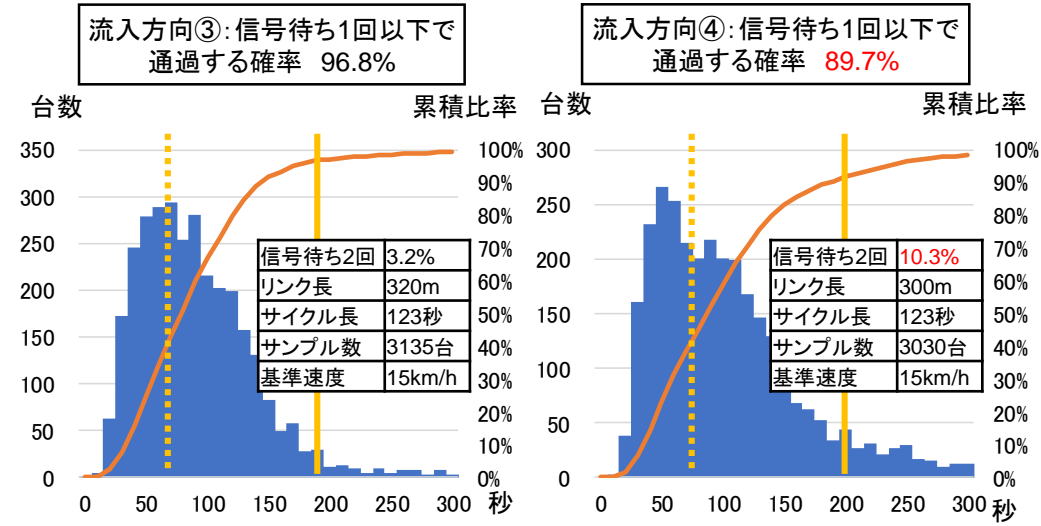
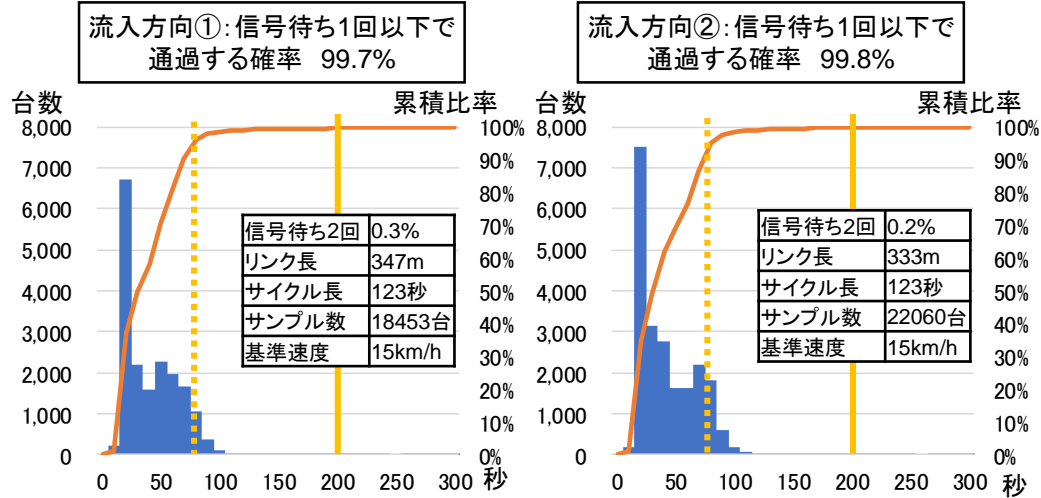


2. 令和4年度特定解除 (3) 調査分析結果～竹田久保町～

○ 渋滞長調査 : 方向④で渋滞発生
 交差点通過時間分析 : 方向④は信号待ち1回以下で通過できる確率が低い(90%以下) ⇒引き続きモニタリングし分析を行う

■ 渋滞長調査結果 (R3.11.12(金) 16時～19時)

■ 交差点通過時間分析結果



凡例
 (実線): サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間
 (点線): 15km/h相当で想定される通過所要時間
 (青い棒): 通過台数
 (オレンジ線): 累積比率

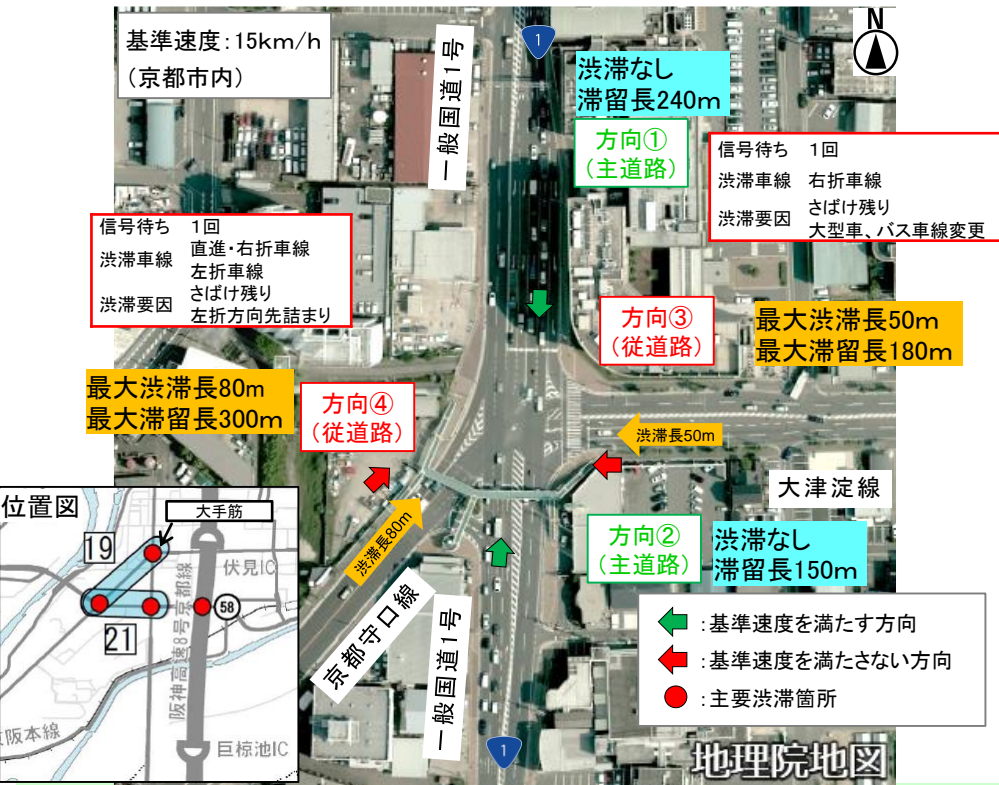
出典: ETC2.0プローブデータ(R1年9～11月、R2年9～11月及びR3年9～11月)

2. 令和4年度特定解除 (3) 調査分析結果～大手筋～

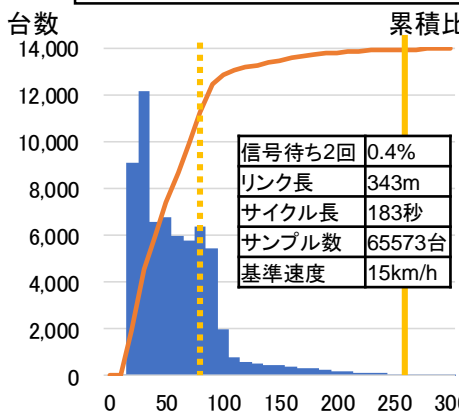
○ 渋滞長調査 : 方向③④で渋滞発生
 交差点通過時間分析 : 全方向で信号待ち1回以下で通過できる確率が高い
 ⇒引き続きモニタリングし分析を行う

■ 渋滞長調査結果 (R3.11.19(金) 16時～19時)

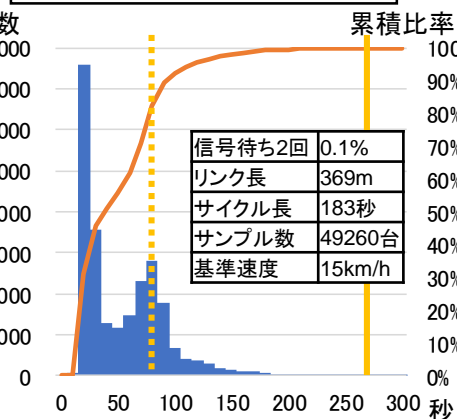
■ 交差点通過時間分析結果



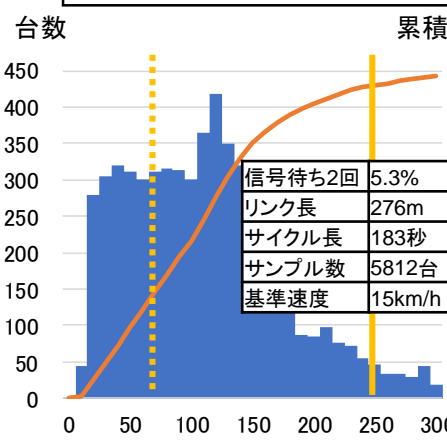
流入方向①: 信号待ち1回以下で通過する確率 99.6%



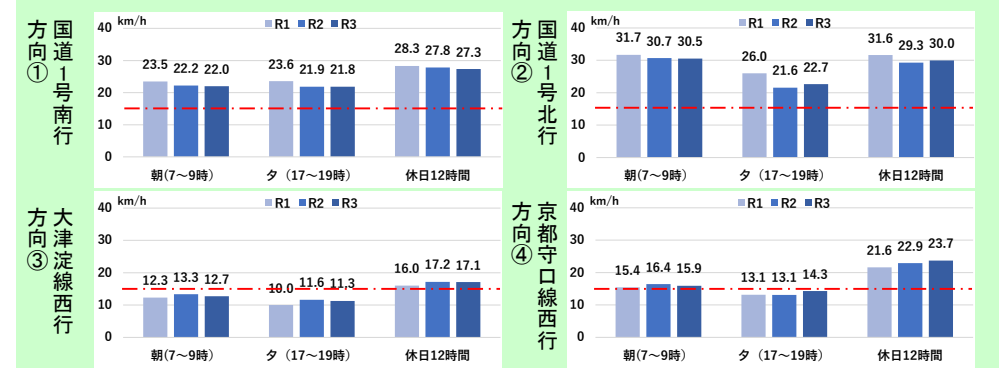
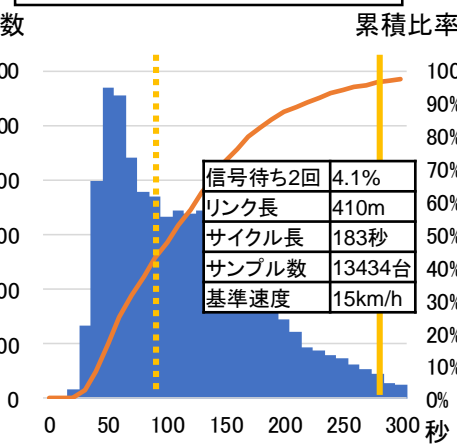
流入方向②: 信号待ち1回以下で通過する確率 99.9%



流入方向③: 信号待ち1回以下で通過する確率 94.7%



流入方向④: 信号待ち1回以下で通過する確率 95.9%



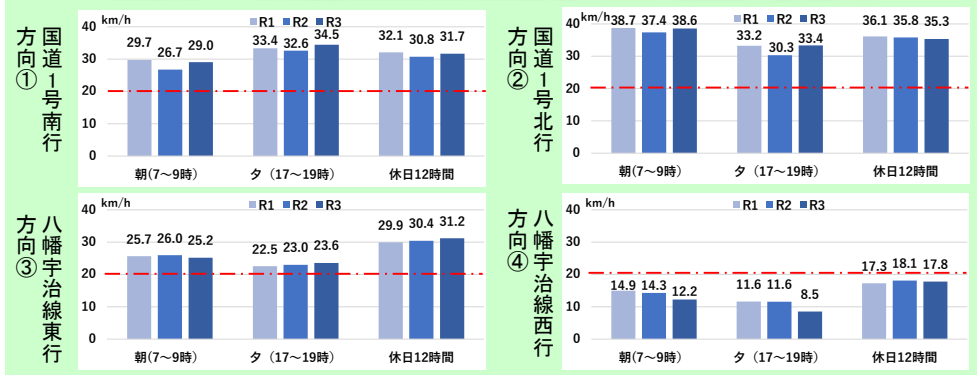
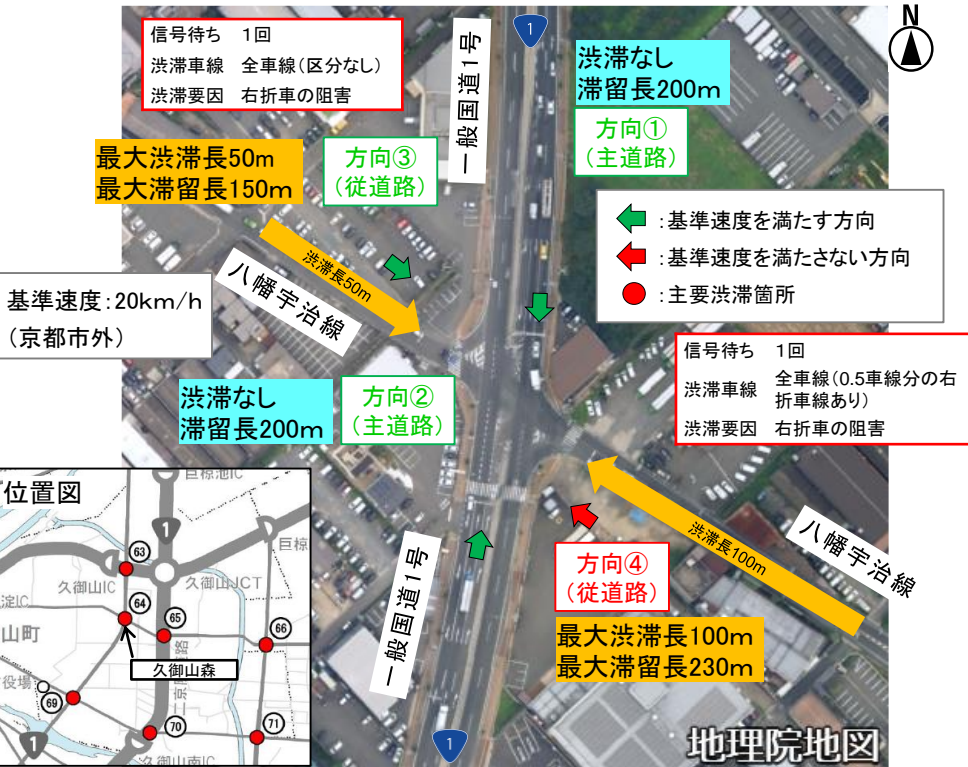
凡例
 (実線): サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間
 (点線): 15km/h相当で想定される通過所要時間
 (青い棒): 通過台数
 (オレンジ線): 累積比率

2. 令和4年度特定解除 (3) 調査分析結果～久御山森～

○渋滞長調査 : 方向③④で渋滞発生
 交差点通過時間分析 : 方向④は信号待ち1回以下で通過できる確率が低い(90%以下) →引き続きモニタリングし分析を行う

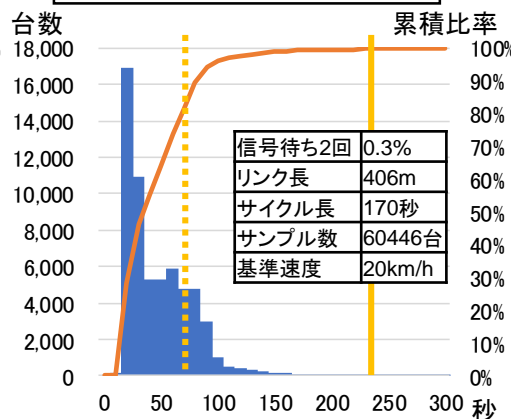
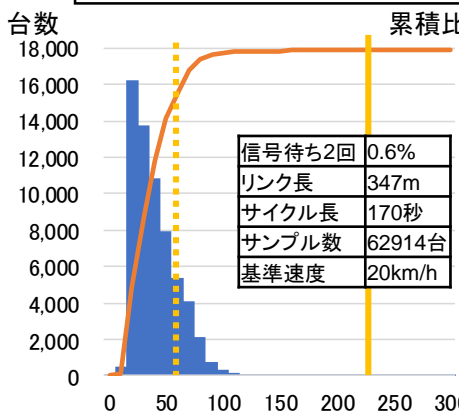
■渋滞長調査結果 (R3.11.12(金) 16時～19時)

■交差点通過時間分析結果



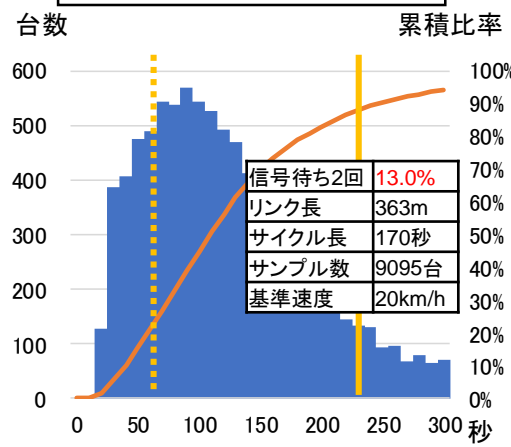
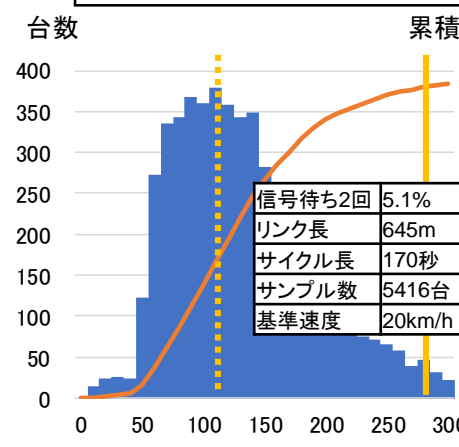
流入方向①: 信号待ち1回以下で通過する確率 99.4%

流入方向②: 信号待ち1回以下で通過する確率 99.7%



流入方向③: 信号待ち1回以下で通過する確率 94.9%

流入方向④: 信号待ち1回以下で通過する確率 87.0%



凡例 (実線): サイクル長+20km/h相当で想定される所要時間 (点線): 20m/h相当で想定される通過所要時間

通過台数 累積比率

出典: ETC2.0プローブデータ(R1年9～11月、R2年9～11月及びR3年9～11月) 出典: ETC2.0プローブデータ(R3年10月～11月 平日7～10時および16～19時)

2. 令和4年度特定解除 (4)関係機関ヒアリング結果

○関係機関へのヒアリングは、交通管理者、道路管理者の他、道路利用者として、渋滞協構成員である、バス、タクシー、トラック各協会へヒアリングを実施した。

■ヒアリング対象箇所と関係機関

特定解除候補	交通管理者	道路管理者	道路利用者		
西大路九条交差点	京都府警	京都国道 京都市	バス協会	トラック協会	タクシー協会

■交通管理者・道路管理者へのヒアリング内容

- 日常の渋滞発生状況の確認
(調査結果からは渋滞は発生していないが、日常の混雑状況等を確認する)
- 一時的な交通量減少の可能性の確認
(周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する)
- 特定の日や平休による渋滞発生状況の確認
(イベント等特定に日に渋滞が発生していないか、その他、平日、休日による違い等)
- 一般市民からの意見・苦情等
(対象交差点の渋滞に対して一般市民から苦情があるかどうか確認)

■道路利用者へのヒアリング内容

- 日常の渋滞発生状況の確認
(調査結果からは渋滞は発生していないが、日常の混雑状況等を確認する)
- 一時的な交通量減少の可能性の確認
(周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する)
- 特定の日や平休による渋滞発生状況の確認
(イベント等特定に日に渋滞が発生していないか、その他、平日、休日による違い等)

2. 令和4年度特定解除 (4) 関係機関ヒアリング結果

○道路管理者、交通管理者、道路利用者団体へヒアリングを実施した結果、
西大路九条交差点については、『渋滞が有る』との意見があったことから、**モニタリングを継続する**。

■ヒアリングを実施した交差点

交差点名	意見元	ヒアリングでの主な意見	今後の対応方針等
西大路九条交差点	京都市	・特になし	・今年度において、渋滞が残っているとの意見があったことから、引き続きモニタリングを継続する。
	京都府警	・GW以降、隣接交差点が渋滞していることにより、西大路九条交差点が渋滞していることが散見される。 ・方向③方面で、京都市が工事を実施中であることも影響していると思われる。	
	京都府バス協会、タクシー協会、トラック協会	・コロナ禍において、渋滞が発生しているとの認識はない。 ・交通量が本格的に戻ってくれば、混雑するかもしれないが、今、特定解除することに異論は無い。	

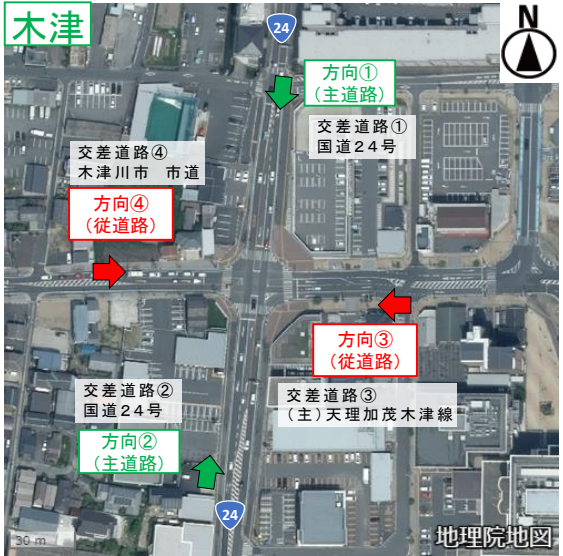


特定解除の提案を行った交差点

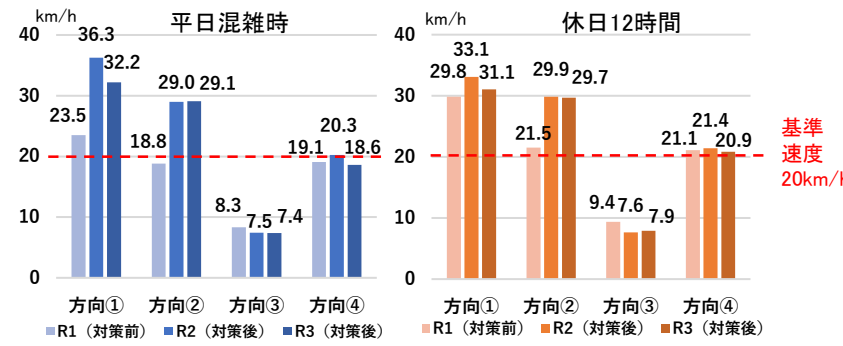
西大路九条交差点

3. 令和5年度特定解除候補 (1)木津東BP関連

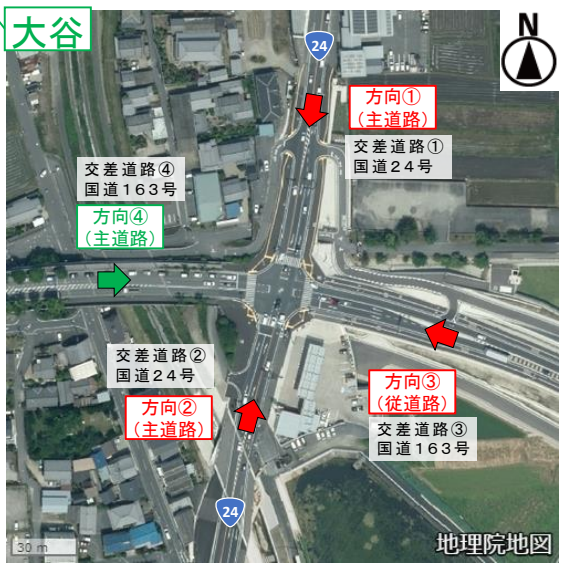
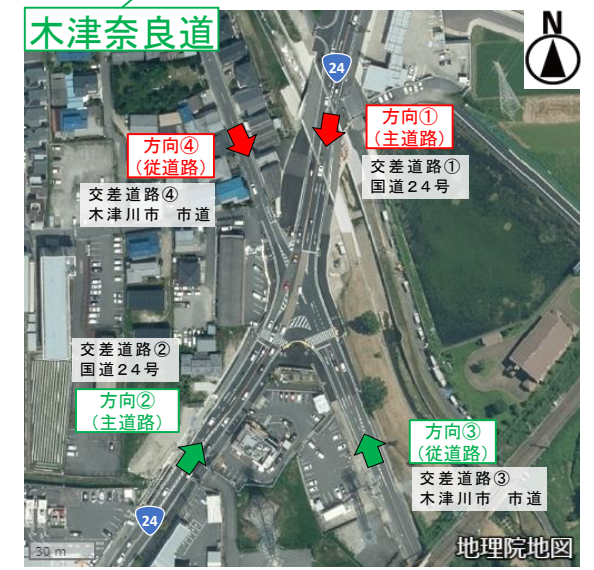
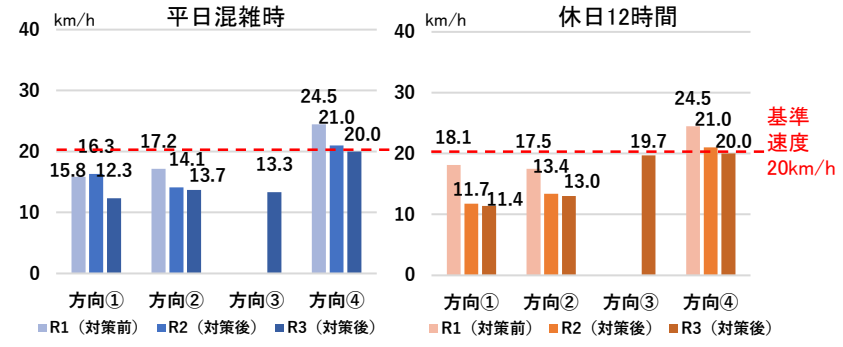
○木津東バイパス開通による渋滞緩和状況(資料4参照)を踏まえ、木津交差点は、主方向が2年連続基準速度をクリアしているため、解除候補として提案する。今後、交通状況調査の結果及び関係機関ヒアリングを基に特定解除の検討を行う。



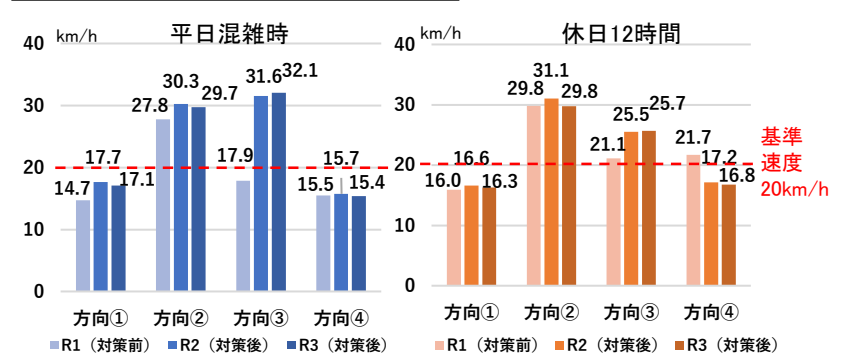
○木津交差点の旅行速度



○大谷交差点の旅行速度



○木津奈良道交差点の旅行速度



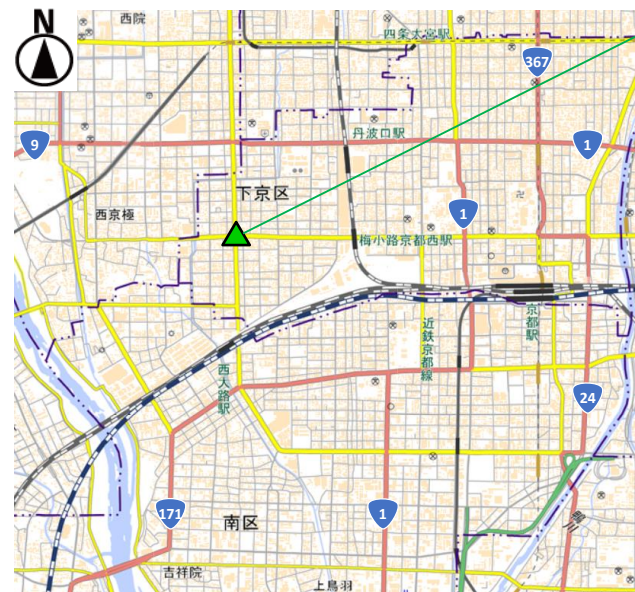
← : 基準速度を満たす方向 ← : 基準速度を満たさない方向

(主): 主要地方道 出典: ETC2.0プローブデータ R2年9月~11月・R3年9月~11月

※平日混雑時: 朝ピーク(7,8時台平均)、夕ピーク(17,18時台平均)のうち低い方の速度 休日12時間: 7時~18時台の平均速度

3. 令和5年度特定解除候補 (2) その他

- 2年連続基準速度をクリアしている西大路七条交差点を緑枠フローによる解除候補として提案する。
- 令和4年度に交通量モニタリング、現地確認等を行い、渋滞の有無の確認を行う。
- 今後、交通状況調査の結果及び関係機関ヒアリングを基に特定解除の検討を行う。

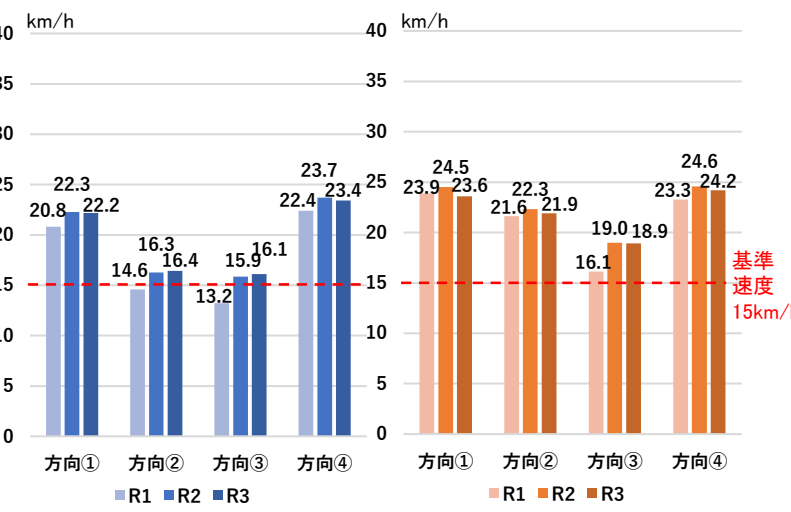


▲ : 主要渋滞箇所解除候補箇所
出典: 地理院地図



← : 基準速度を満たす方向 → : 基準速度を満たさない方向
(主): 主要地方道、(一): 一般府道

○西大路七条交差点の旅行速度
(上: 平日混雑時、下: 休日昼間12時間)



※平日混雑時: 朝ピーク(7,8時台平均)、夕ピーク(17,18時台平均)のうち低い方の速度
※休日12時間: 7時~18時台の平均速度
基準速度: 15km/h(京都市内)、20km/h(京都市外)